

# ハンマリング試験

振動実験設備のご紹介



機械構造が持つ共振周波数（固有振動数）はハンマリング試験により計測します。対象構造をインパルスハンマ（インパクトハンマ）で加振して、そのときの振動を加速度ピックアップで計測します。計測された時刻歴波形を周波数軸波形に変換（FFT）すると共振周波数が求まります。加速度信号（Signal）とノイズ（Noise）の比である S/N 比や波形の線形性などをチェックしながら最適なインパルスハンマと加速度ピックアップを選定します。多くの場合、計測波形から固有モードを抽出することを最終目的としますが、これには ME' scope を使用しています。

## インパルスハンマ

## 加速度ピックアップ

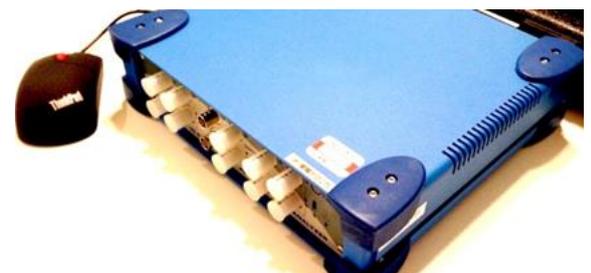


## テストラボ

ハンマリング試験は弊社テストラボ（横浜市港北区新吉田町4344-1）で行っております。自動車用エンジンやパワートレイン、産業用モータなど、大型構造物の計測も承っております。



## FFT



データ変換装置 / OR35 / 8 チャンネル

振動実験から **CAE** 解析までのワンストップサービス

株式会社エアロメカ 〒224-0003 横浜市都筑区中川中央 1-24-20 スタジオフラット 1-402  
TEL: 045-911-8202 E-mail: info@eromecha.co.jp <http://www.eromecha.co.jp>

